

B 市の防災体制

【配備体制】

区分	配備の内容
第1次防災体制 (災害準備体制)	防災気象情報を入手し、気象状況の進展を見守る連絡要員を配置し、防災気象情報の把握に努める (防災課職員1～3名)
第2次防災体制 (災害注意体制)	警戒レベル3 高齢者等避難の発令を検討する段階 (管理職を配置し、警戒レベル3 高齢者等避難の発令を判断できる体制)
第3次防災体制 (災害警戒体制)	警戒レベル3 高齢者等避難を発令した段階 (市長あるいは市長の代理が登庁し、警戒レベル4 避難指示の発令を判断できる体制)
第4次防災体制 (非常体制) ※災害対策本部設置	警戒レベル4 避難指示を発令した段階 (あらかじめ定めた防災対応の全職員が体制に入る。 災害が切迫・発生した段階もこの体制を引き継ぐ)

B市の災害対策本部と関係機関

【災害対策本部の組織図】

